

コンプライアンスガイドライン

当社における「コンプライアンス」は、「当社の事業活動に関する全ての法令遵守と、社会からの信頼と評価を得るための企業倫理の徹底」とする。

このガイドラインは、コンプライアンスの推進をはかるための具体的事項を定め、もって当社に対する社会からの信頼を確保することを目的とする。

1. 総則

- 1 役員および社員は、このガイドラインに定められた事項を遵守する。
- 2 役員および社員は、事業活動に関するすべての法令を遵守するとともに、社会規範を尊重し、高い倫理観に基づき、社会人としての良識に従って行動する。
- 3 コンプライアンスに反する事案が判明した場合、役員および社員は、直ちに是正する。また、自ら是正できない事案については、直ちに上長または関係部所に報告し、是正措置を求める。
ただし、早急な是正が見込まれない場合は、「コンプライアンス相談窓口運用規程」に基づき、コンプライアンス推進委員会に報告するものとし、同委員会が是正措置を行う。

2. お客さまからの信頼を確保するために

- 1 お客さまの意見を尊重し、お客さまのご満足を第一として、事業活動を行う。
- 2 お客さまには、常に公正かつ誠実な態度で接するものとし、お客さまからの申し出には迅速かつ的確に対応する。
- 3 お客さまの満足度・期待度を反映したサービスおよび商品の提供に努める。
- 4 新たなサービスや商品を提供する場合は、会社に有用であること、また、安全であることを十分確認する。
- 5 ご来場等により知り得たお客様の情報については、漏洩等のないよう、細心の注意をもって厳正に管理する。

3. 取引先との信頼関係を確保するために

- 1 全ての取引先が、当社と対等の立場にある良きパートナーであることを十分認識して、公正かつ誠実に対応する。
- 2 業界における商習慣や諸制度に対しては、社会の良識や関係法令に照らして、公正かつ透明な対応を遵守する。
- 3 取引先との間での接待や贈答品の授受は、一般的なビジネス習慣や社会的常識の範囲内とする。
- 4 契約の締結により知り得た取引先の機密情報については、漏洩等のないよう細心の注意をもって厳正に管理する。

4. 社員との信頼関係を確保するために

- 1 就業規則を十分理解し、就業規則に定められた禁止事項や、就業規則の精神に反するような不誠実な行為は行わない。
- 2 安全・衛生に関する法令や社内規定を遵守し、健全で働きやすい職場環境を維持する。
- 3 各自の人権を尊重し、差別や性的嫌がらせにつながるような言動や、個人の尊厳を傷つけるような言動は行わない。
- 4 社員の個人情報、細心の注意をもって厳正に管理する。

5. 社会からの信頼を確保するために

- 1 地域の文化や習慣を尊重し、行事等へ積極的に参加しコミュニケーションを図り、地域の発展に寄与する。
- 2 政治家や公務員に対しては、贈賄等の法令違反となる行為はもとより、政治・行政との癒着というような誤解を招きかねない行動を厳に慎み、健全かつ透明な関係づくりに努める。
- 3 市民社会の秩序や安全に脅威を与える反社会的勢力とは、断固として対決する。
- 4 いかなる状況においても人権を尊重し、差別に結びついたり、個人の尊厳を傷つけたりするような表現や言動を行わない。
- 5 常に社会的な視点から自らの行動をチェックし、社会からの批判を受けるような行動を行わない。

6. 附則

このガイドラインは、コンプライアンス推進委員会において、適宜見直しを行うものとし、同委員会の決定により改正されたときは、すみやかに周知する。